

国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（令和2年度）

作成日 2021/2/18

最終更新日 2021/2/18

記載事項	更新の有無	記載欄
情報基準日		2021/2/18
国立大学法人名		国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学
法人の長の氏名		学長 寺野 稔
問い合わせ先		評価・広報室評価係（0761-51-1013、hyouka@ml.jaist.ac.jp）
URL		<a href="http://www.jaist.ac.jp/index.html">http://www.jaist.ac.jp/index.html</a>

**【本報告書に関する経営協議会及び監事等の確認状況】**

記載事項	更新の有無	記載欄
経営協議会による確認		<p><b>【原則1-1関連】</b></p> <p>（意見）大学の最大の使命（ミッション）を明確にし、その実現に向けた戦略と計画の実施実態を公表することが大切であり、学長が就任時の所信表明で明らかにした方針との整合性が担保されるよう策定していただきたい。</p> <p>（対応状況）ご指摘の内容には留意し、策定した。</p> <p>（意見）今期の本学の使命と、本学のビジョンとの間に多少の開きがあるように見える。しかし、使命の枠内だけでは、実務を展開する際に魅力に欠ける傾向がある。この間の調和を保つために特段の工夫が必要である。</p> <p>（対応状況）ご指摘の内容には留意し、今後の大学運営の中で対応していく。</p> <p>（意見）大学のビジョンの策定が学長就任から約1年後というのは遅すぎるのではないか。学長就任時に策定し、期単位で修正していくことが必要ではないか。</p> <p>（対応状況）ビジョン策定以前より所信表明で明らかにした方針に基づき大学運営を行ってきており、また「JAIST未来ビジョン」については、この1年間の経験を踏まえ、未来を見据えた長期のビジョンとして、時間をかけて議論し策定した。ただし、ご指摘の点については真摯に受け止め、今後の大学運営を進める所存である。</p> <p><b>【補充原則1-2③関連】</b></p> <p>（意見）世界大学ランキング等で使用の評価指標（例えば授業のレベル等）で定量評価することも今後必要ではないか。</p> <p>（対応状況）今後、第4期中期計画における評価指標の設定や、自己点検・評価を実施していくにあたり、様々な媒体の指標を参考としていく予定である。</p> <p><b>【補充原則1-3③関連】</b></p> <p>（意見）女性教員比率の目標値が15%というのは低すぎるのではないか。25%の目標値が必要ではないか。</p> <p>（対応状況）ダイバーシティの観点から女性教員比率を上昇させていくことは、本学として今後更に取り組むべき重要課題の一つとして捉えている。本学の教員の将来構想における女性教員比率の目標値15%は、2027年度までの達成目標として掲げたものであり、この目標値を達成後、段階的により高い目標値を掲げていく予定である。（参考：2021年1月1日現在の女性教員比率10.2%）</p>

**【本報告書に関する経営協議会及び監事等の確認状況】**

記載事項	更新の有無	記載欄
<p>監事による確認</p>		<p>当法人は、国立大学法人ガバナンスコードの各原則を（下記に説明する原則を除き）全て実施している。</p> <p>当法人は、1990年の開学当初より学長が主導する戦略的で効率的な組織運営体制を構築し、これまでに大学経営および教学運営に多くの先駆的な実績を上げてきた。</p> <p>令和2年4月から新学長による新たな執行部が始動した。「大学総合戦略室」を新設してビジョン等の策定に鋭意努めており、経営協議会学外委員や全学教授会の意見も既に聴取済で令和3年2月には新しいビジョンを公表した【原則1-1、2-1-1、補充原則2-1-2③】。</p> <p>学長が職員と直接対話する「プレジデントダイアログ」を学長就任早々から実施し、ほぼ全ての係長級以上の事務職員との面談を既に終了した。聴取したキャリアプラン等に関する希望や提案も参考にしつつ、効果的で戦略的な人材育成方針やダイバーシティを含めた人事基本方針とするため、令和3年3月までには当該方針を見直す予定となっている【補充原則1-3③、1-3⑥】。</p> <p>学長は、理事等と毎週定期的にミーティングを開催して、お互いの意思疎通に努めている。学長補佐人材の責任・権限の明確化や人材育成指針・処遇・評価について、令和3年度中に検討を開始することとしている【補充原則1-4②、2-1-3①、2-1-3②】。</p> <p>以上の通り、新学長による新たな執行部が令和2年4月から始動したが、「大学総合戦略室」の新設、「プレジデントダイアログ」の実施等、ガバナンス体制の一層の実質化を鋭意計っており、当法人はガバナンスコードの各原則を（別途に説明している原則を除き）全て適切に実施しているものと認める。</p>

【本報告書に関する経営協議会及び監事等の確認状況】		
記載事項	更新の有無	記載欄
監事による確認		<p>本学における法人経営は、ガバナンスコードの基本原則、原則、補充原則に則り、今後実施される予定の事項を除き、適合しているものと認められる。今後についても、取り組み予定、実施予定時期等が説明されている。</p> <p>1. ビジョン、目標・戦略の策定と体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標・戦略策定等及び経営・教学運営の体制構築については、ビジョン等の実現に向け機動的・戦略的に対応できる体制を有している他、大学総合戦略室IR担当で可視化されたデータの活用、各種会議の意見交換等から得られた助言・意見を活用するスキームにより体制が構築されており、適合している。</li> </ul> <p>2. 法人の長の責務等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学長は、法人の代表者として、業務全般に関し迅速・的確な決定を行っている。また、経営・教学運営に関する会議体での審議をはじめ、各種の機会において強力なリーダーシップを発揮している。さらに、あらゆる機会をとらえ内外に各種情報を積極的に発信している。</li> <li>・執行体制の整備については、内部統制システム、リスク管理体制が適切に運用されている。今後、理事他各職に対する目標設定等の試験導入については予定通り検討を行っていただきたい。資源配分については戦略的に行われている。</li> </ul> <p>3. 経営協議会等各種会議体・監事の責務と体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に合わせた多様なメンバー構成・人選、専門委員会の設置等の工夫を行い審議を活性化させている。</li> <li>・監事に対しては、監査室が独立性をサポートし連携体制が整備されている。重要会議への出席・意見表明が可能であり、十分な情報が提供されている。</li> </ul> <p>4. 社会との連携・協働、情報の公表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法人経営・教育・研究・社会貢献活動にかかる情報は、対象に応じて内容・方法等を分かりやすく工夫して公表している。また学生には享受する教育成果をポリシーとして策定・明示している。</li> <li>・内部統制については、行動規範を制定・公開、コンプライアンスに関する規程をはじめ必要な仕組みを整備、定期的な報告、周知・教育等明確な運用を図っている。</li> </ul>
その他の方法による確認		なし

【国立大学法人ガバナンス・コードの実施状況】		
記載事項	更新の有無	記載欄
ガバナンス・コードの各原則の実施状況		当法人は、各原則を（下記に説明する原則を除き）すべて実施している。
ガバナンス・コードの各原則を実施しない理由又は今後の実施予定等		<p><b>【補充原則1-3③ 職員の総合的な人事方針の策定】</b>                      現行の事務職員の人事に関する基本方針では、適切な年齢構成、女性職員比率、障がい者雇用などのダイバーシティの実現に向けた人事方針となっていないため、令和3年3月までに当該基本方針を見直す予定である。</p> <p><b>【補充原則1-3⑥ 職員の総合的な人事方針の公表】</b>                      補充原則1-3③と同様。</p> <p><b>【補充原則1-4② 法人経営人材の育成方針の明確化と公表】</b>                      法人経営人材の育成方針の明確化とその公表について、今後、理事クラスを座長としたワーキンググループを設置し検討していく（令和3年度に検討を開始）。</p> <p><b>【補充原則2-1-3① 理事の具体的な達成目標及び適切な評価と処遇】</b>                      各職における達成目標の設定とそれに対する適切な評価、処遇の方法については、試験的導入に向けて令和3年度に検討を開始する。</p> <p><b>【補充原則2-1-3② 副学長、研究科長等の具体的な達成目標及び適切な評価と処遇】</b>                      各職における達成目標の設定とそれに対する適切な評価、処遇の方法については、試験的導入に向けて令和3年度に検討を開始する。</p>

【国立大学法人ガバナンス・コードの各原則に基づく公表内容】		
記載事項	更新の有無	記載欄
原則1-1 ビジョン、目標及び戦略を実現するための道筋		<p>新体制のビジョン等の策定に当たっては、大学執行部のみならず、経営協議会の学外委員など、学内外からも意見を聴取して作業を進め、策定後は本学ホームページにて公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JAIST未来ビジョン</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/vision/vision2026.html">https://www.jaist.ac.jp/about/vision/vision2026.html</a></p>
補充原則1-2④ 目標・戦略の進捗状況と検証結果及びそれを基に改善に反映させた結果等		<p>目標・戦略における重要事項について、経営協議会学外委員、アカデミックアドバイザー及びインダストリアルアドバイザー等との意見交換等において進捗状況等への助言を得る機会を設けている。聴取した学外者の意見は法人運営の改善に活用するとともに、活用した事例を本学ホームページで公表している。</p> <p>新体制のビジョン等においても、上記スキームに沿って対応していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営協議会学外委員等からの意見と対応状況</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/management.html">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/management.html</a></p>
補充原則1-3⑥(1) 経営及び教学運営双方に係る各組織等の権限と責任の体制		<p>経営及び教学運営の責任を明確にするため、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学組織運営規則」において、経営については経営協議会を、教学運営については教育研究評議会を、それぞれ本学の重要事項を審議する会議体として設置する旨、規定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国立大学法人学北陸先端科学技術大学院大学組織運営規則</li> </ul> <p><a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000001.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000001.htm</a></p>
補充原則1-3⑥(2) 教員・職員の適切な年齢構成の実現、性別・国際性・障がいの有無等の観点でのダイバーシティの確保等を含めた総合的な人事方針		<p>教員については、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学における教員人事の将来構想」において、人材の多様化の推進の観点から、次の比率を目標値として設定している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若手教員比率 34%以上</li> <li>・ 外国人教員比率 25%</li> <li>・ 女性教員比率 15%</li> </ul> <p>なお、職員については、現行の事務職員の人事に関する基本方針では、適切な年齢構成、女性職員比率、障がい者雇用などのダイバーシティの実現に向けた人事方針となっていないため、令和3年3月までに当該基本方針を見直す予定である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学における教員人事の将来構想</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/kyouinkousou.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/kyouinkousou.pdf</a></p>
補充原則1-3⑥(3) 自らの価値を最大化するべく行う活動のために必要な支出額を勘案し、その支出を賄える収入の見通しを含めた中期的な財務計画		<p>「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学 中期計画」において、予算、収支計画及び資金計画を策定し、本学ホームページで公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予算、収支計画及び資金計画</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/mid-plan4.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/mid-plan4.pdf</a></p>
補充原則1-3⑥(4)及び補充原則4-1③ 教育研究の費用及び成果等（法人の活動状況や資金の使用状況等）		<p>財務諸表、事業報告書及び財務レポートにおいて、教育研究の費用及び成果等について記載し、本学ホームページで公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財務諸表及び事業報告書</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/accounting.html">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/accounting.html</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財務レポート</li> </ul> <p><a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/financial-report2020.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/financial-report2020.pdf</a></p>
補充原則1-4② 法人経営を担う人材を計画的に育成するための方針		<p>法人経営人材の育成方針の明確化とその公表について、今後、理事クラスを座長としたワーキンググループを設置し検討していく（令和3年度に検討を開始）。</p>

【国立大学法人ガバナンス・コードの各原則に基づく公表内容】		
記載事項	更新の有無	記載欄
原則 2 - 1 - 3 理事や副学長等の法人の長を補佐するための人材の責任・権限等		<p>「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学理事に関する細則」及び「理事及び副学長の職務分担について」において、職務分担等を定め、適切な人材を選任している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学理事に関する細則 <a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000002.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000002.htm</a></li> <li>理事及び副学長の職務分担 <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/data/work-sharing.pdf">https://www.jaist.ac.jp/about/data/work-sharing.pdf</a></li> </ul>
原則 2 - 2 - 1 役員会の議事録		<p>役員会議事概要を本学ホームページにて公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>役員会議事概要 <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/executive.html">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/executive.html</a></li> </ul>
原則 2 - 3 - 2 外部の経験を有する人材を求める観点及び登用の状況		<p>卓越した教員組織を形成するため、公募による教員選考に加え、特に優秀な学外者を教員として招聘する仕組みが必要との考えに基づき、透明性に配慮しつつ、具体的な制度や基準の整備を進めることとしている。</p> <p>また、企業経営等の経験を有する人材を非常勤の役員として登用し、その経験と知見を大学運営に生かしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>役員の経歴 <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/organization/staff-career.html">https://www.jaist.ac.jp/about/organization/staff-career.html</a></li> </ul>
補充原則 3 - 1 - 1 ① 経営協議会の外部委員に係る選考方針及び外部委員が役割を果たすための運営方法の工夫		<p>経営協議会構成員の過半数を占める学外委員の選考方針については、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学経営協議会規則」に「本学の役員又は職員以外の者で大学に関し広くかつ高い識見を有するもののうちから、教育研究評議会の意見を聴いて学長が任命する。」と規定しており、構成員としては、産業界、学識経験者、地元経済界、地元自治体、高等教育機関など、幅広い分野から選出することにより多様な見地から意見を求めることができるように工夫している。</p> <p>また、構成員（所属・氏名）については、本学ホームページ、刊行物において、周知している。</p> <p>（経営協議会の外部委員に係る選考方針）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学経営協議会規則 <a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000009.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000009.htm</a></li> <li>（外部委員が役割を果たすための運営方法の工夫）</li> </ul> <p>経営協議会における外部委員との意見交換の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営協議会議事要録</li> <li>経営協議会学外委員等からの意見と対応状況 <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/management.html">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/management.html</a></li> </ul>
補充原則 3 - 3 - 1 ① 法人の長の選考基準、選考結果、選考過程及び選考理由		<p>学長選考会議において、法人の長の選考に当たり、国立大学法人のミッションや特性を踏まえた法人の長に必要な資質・能力に関する選考基準を策定している。</p> <p>学長の選考に当たっては、選考基準を踏まえた人物を選考するべく、候補者に対して面接を実施するなど、慎重かつ必要な議論を踏まえた上で、学長選考会議委員の意思を最大限に反映する形で、最終候補者を決定している。</p> <p>なお、学長選考会議は、選考基準、選考結果、選考過程及び選考理由について、大学内掲示板に公示するとともに、大学のホームページ、電子メールにより職員に周知している。</p> <p>※ 現法人の長の選考基準、選考結果、選考過程及び選考理由については、現法人の長が候補者として決定された日から就任するまでの期間、本学ホームページ上で公表した。</p>

【国立大学法人ガバナンス・コードの各原則に基づく公表内容】		
記載事項	更新の有無	記載欄
補充原則 3-3-1② 法人の長の再任の可否及び再任を可能とする場合の上限設定の有無		「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学学長選考規則」第11条により任期6年、再任不可と規定しており、本学ホームページにて公表している。 ・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学学長選考規則 <a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000006.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000006.htm</a>
原則 3-3-2 法人の長の解任を申し出るための手続き		「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学学長解任規則」を制定しており、本学ホームページにて公表している。 ・国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学学長解任規則 <a href="https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000008.htm">https://education.joureikun.jp/jaist/act/frame/frame110000008.htm</a>
補充原則 3-3-3② 法人の長の業務執行状況に係る任期途中の評価結果		学長選考会議は、「国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学学長業績評価実施要項」及び「学長の中間評価及び最終評価について」の規定に基づき、学長就任から3年目に「中間評価」を実施することとしており、また、評価結果は本学ホームページにて公表している。 ・学長業績評価 <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/selection.html">https://www.jaist.ac.jp/about/disclosure/corporation/selection.html</a>
原則 3-3-4 大学総括理事を置く場合、その検討結果に至った理由		本学では大学総括理事を置いていない。
基本原則 4 及び原則 4-2 内部統制の仕組み、運用体制及び見直しの状況		内部統制について、毎年度、内部監査、監事監査及び会計監査人監査等を実施し、監査結果等を定期的に役員会及び経営協議会等へ報告している。 ・本学組織図 <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/organization/chart.html">https://www.jaist.ac.jp/about/organization/chart.html</a>
原則 4-1 法人経営、教育・研究・社会貢献活動に係る様々な情報をわかりやすく公表する工夫		法令に基づく公表事項、及び教育・研究・社会貢献活動に係る様々な情報を、主にWEBサイトにおいて公表している。 ・本学ホームページ <a href="http://www.jaist.ac.jp/index.html">http://www.jaist.ac.jp/index.html</a>
補充原則 4-1① 対象に応じた適切な内容・方法による公表の実施状況		本学ホームページでは、在学生、保護者、修了生、企業・研究者等の対象に応じて必要な項目を閲覧できるような構造としており、また、教育、研究、学生生活、就職・キャリア、国際交流、社会連携等の項目ごとにページ分けし、階層化した構造としている。 ・本学ホームページ <a href="http://www.jaist.ac.jp/index.html">http://www.jaist.ac.jp/index.html</a>

【国立大学法人ガバナンス・コードの各原則に基づく公表内容】		
記載事項	更新の有無	記載欄
<p>補充原則4-1②                      学生が享受できた教育成果を示す情報</p>		<p>学生が大学で身に付けることができる能力としてディプロマ・ポリシーを策定している。また、ディプロマ・ポリシーに示した能力を修得させるためのカリキュラム・ポリシーも策定しており、各学位の基幹となる学問分野に対応した講義及び研究室教育の実施について明示している。</p> <p>本学の教育成果に係る学生の満足度等については、修了が確定した学生に対するアンケートをもって確認している。</p> <p>学生の進路状況については、本学ホームページで公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ディプロマ・ポリシー  <a href="https://www.jaist.ac.jp/education/system/diploma-policy.html">https://www.jaist.ac.jp/education/system/diploma-policy.html</a></li> <li>・カリキュラム・ポリシー  <a href="https://www.jaist.ac.jp/education/system/curriculum-policy.html">https://www.jaist.ac.jp/education/system/curriculum-policy.html</a></li> <li>・修了確定者アンケート  <a href="https://www.jaist.ac.jp/education/evaluation/completion.html">https://www.jaist.ac.jp/education/evaluation/completion.html</a></li> <li>・修了生の進路状況  <a href="https://www.jaist.ac.jp/careersupport/course/">https://www.jaist.ac.jp/careersupport/course/</a></li> </ul>
<p>法人のガバナンスにかかる法令等に基づく公表事項</p>		<p>■独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律第22条に規定する情報</p> <p>当該情報を本学ホームページにて公表している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本学ホームページ（大学案内）  <a href="https://www.jaist.ac.jp/about/">https://www.jaist.ac.jp/about/</a></li> </ul>